

というの
文に出て
画で人と
をすれば
関係を実
ドルが高
術で、家
った日常
するロボ
か」(池
ゴンセブ
た結果、
空間ロボ
のものが
ている」
つわけだ。
どで五感
の場とし
だのは、
間に新し
ことで、
に進むよ
」(池田
ある。ウ
などにも
達えるよ
ーション
のでは「
待する。

物では
ピュール
。倉
チップ
的にセ
るよう
だ。
どまる
が、す
意を享
言い難
なく、
トのカ
づく。
村元)

市場トレンド

私はこう読む

平林 千春

世はデジタル時代である。すでに音楽メディアでは1983年にCDが実用化して以来、アナログレコードが表舞台から姿を消し、写真もデジカメの進出で、アナログ式の銀塩カメラは過去のものになるうとしている。通信も放送もデジタル化への移行は急だ。

だが0と1の二値にすべてを変換・分解するデジタル処理に対して、連続的量変化で再現するアナ

デジタル画像に新技術 アナログの光を再現

ログ方式の奥深い味わいは捨て難いという人も多い。プロカメラマンなどでも未だ銀塩カメラを大切にしている人も少なくない。JPEGやMPEGといった画像圧縮技術では、一見不要と思われる情報を間引くため、画像に深みがなくなるといふ声も聞かれる。とくに静止画では1枚の写真(画像データ)から大判のポスターなどに拡大する際に、階調の薄さや画像の歪みが避けられなかった。

アナログ写真の濃淡の色調や光の明暗をデジタルでも再現したい

という要求に応えるのが、デジタルアクト(京都市)が開発した画像圧縮ソフト「FantaPix」だ。デジタル画像の原データを、いつでも元に戻せる可逆式(ロスレス)で圧縮し再生・復元できるソフトで、圧縮率はTIFFの3分の1だが、ピコピクセル化技術により原データか



らアナログ的光を再現し、デジタル画像にアナログの階調を与える。

同社の齊藤和久社長は「アナログの持ち味をデジタルに持ち込む、いわば『デジタル 2.0』の技術です」と製品の特性を説明する。デジカメや携帯電話カメラの低画素数写真データから高品位の画像を再現するためのハードへの実装や、パッケージソフトでの販売などが検討されている。すでに画像データの保存(アーカイブ)や印刷データのリサンプル用には「FantaPixプラス」(写真)を10万円で発売した。セキュリティや車載カメラなど幅広い応用も期待される。デジタル時代に一石を投ずる技術として注目したい。

(東北芸術工科大学教授)

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

FUJITSU